

住所変更手続き

転出

- ◆市外に引っ越す時は転出先の住所を確認し、**引っ越しの前後14日以内**に、転出の届け出をしてください。
- 届け出に必要なもの**
▽届け出に来る人の印鑑
▽運転免許証や旅券、住民基本台帳カードなど、写真の張ってある、本人確認ができるもの
▽印鑑登録をしている人は印鑑登録証
▽市で発行した健康保険被保険者証、医療費受給者証など
- ◆転出届をしないまま引っ越した場合、郵送による転出届の手続きができません。この場合、市のホームページからダウンロードした様式か、①引っ越す人の氏名、生年月日②新住所、旧住所③引っ越しの年月日④届け出人の氏名、印鑑、昼間に連絡がつく電話番号一を記載した任意の書面を、切手を張った返信用封筒同封の上、一関市役所市民課まで送付ください。

住民基本台帳カードをお持ちの人も転出の届け出が必要です

転出届が前住所地の市区町村に到着していないと、転入の手続きができません。忘れずに届け出をお願いします。

転出を郵送で届け出る場合は、▽転出届の様式か転出内容を記載した書面▽切手を張った返信用封筒一を前住所地の市区町村に送付ください。

○カードは同封しないでください(カードは転入の届け出の際に使用します)。

○破損・紛失やパスワード忘れなどでカードが使用できない、引っ越してから14日以上過ぎてしまった一などの場合は、前住所地の市区町村で「転出証明書」の交付を受けてください。郵送で交付を受ける場合は、▽必要事項を記載した書面▽切手を張った返信用封筒一を送付ください。

カードは、転入先の市区町村での転入手続きが終わると効力を失い、回収されます。新しいカードの発行を希望する人は、窓口で申し出てください。

引っ越しの際は忘れなく！

転入

- ◆引っ越した日から**14日以内**に、新しい住所の番地、アパート名などを確認し、転入の届け出をください。引っ越す前には届け出できません。
- 届け出に必要なもの**
▽前住所地で発行された転出証明書または住民基本台帳カード
▽届け出に来る人の印鑑
▽運転免許証や旅券、住民基本台帳カードなど、写真の張ってある、本人確認ができるもの

転居(市内での引っ越し)

- ◆引っ越した日から**14日以内**に、新しい住所の番地、アパート名などを確認して届け出てください。引っ越す前には届け出ができません。
- 届け出に必要なもの**
▽届け出に来る人の印鑑
▽運転免許証や旅券、住民基本台帳カードなど、写真の張ってある、本人確認ができるもの
▽市で発行した健康保険被保険者証、医療費受給者証、住民基本台帳カードなど

月曜日の窓口は午後7時まで

本庁および各支所では毎週月曜日(休日を除く)、市民課などの窓口業務を午後7時まで延長しています。主な業務は次のとおりです。ぜひご利用ください。

- ◇住民異動・戸籍の届け出、住民票・戸籍謄抄本の交付、印鑑登録および印鑑登録証明書の交付
- ◇国民健康保険・国民年金の届け出と相談
- ◇所得証明書などの交付、市税の窓口納付と相談
- ◇児童福祉関係の届け出と相談

◎問い合わせ先…本庁市民課登録係または各支所市民課市民係
◎郵送先…本庁 〒021-8501 (住所記載不要)
花泉支所 〒029-3105 花泉町涌津字一ノ町29
千厩支所 〒029-0803 千厩町千厩字北方174
室根支所 〒029-1201 室根町折壁字八幡沖345
大東支所 〒029-0711 大東町大原字川内40
東山支所 〒029-0302 東山町長坂字西本町105-1
川崎支所 〒029-0202 川崎町薄衣字諏訪前137



浅井市長に全国大会出場を報告した定光さん(左)、伊藤さん(右から二人目)、小野寺さん(右)

アンサンブルコンテスト

桜町中、一関一高、市民合唱団

全部門で全国大会へ

桜町合唱団、一関一高音楽部、市民合唱団のメンバーは、1月26、27の両日に盛岡市で催された「第17回岩手県合唱小アンサンブルコンテスト」中学校、高校、一般の部でそれぞれ金賞を受賞し、「第1回全国音楽アンサンブルコンテスト」全国大会(福島県など主催、文化庁など後援)への出場を決めました。

16人以下の小編成による合唱を競い毎年行われている県アンサンブルコンテストに、今回は中学校46団体、高校48団体、一般9団体が出場しました。審査の結果、中学校15団体、高校16団体、一般4団体が金賞を受賞。そのうち上田中(盛岡市)と桜町中、盛岡一高、一関一高、市民合唱団が、初開催となる全国大会に推薦され、5団体の3団体、全部門で市内の団体が出場という輝かしい成果を上げました。

全国大会は3月21日から三日間、福島市音楽堂で行われます。

「より高い演奏を目指す」代表らが全国大会へ抱負

各団体の代表らは2月5日、市役所本庁で浅井市長に全国大会の出場決定を報告しました。訪れたのは、桜町中から定光(由紀さん2年)と佐々木成三校長、合唱部顧問の伊藤淳子教諭、一関一高から伊藤咲良さん(2年)と音楽部顧問の千葉英二教諭、市民合唱団から小野寺克明さんと尾形洋団長の7人。代表の皆さんは「県大会より

さらにレベルの高い演奏を目指します(定光さん)、「歌う側と聴く側が一体となって楽しめるステージにしたいです(伊藤咲良さん)などと、全国大会への抱負を語りました。

浅井市長は「全部門への一関からの出場は、『合唱のまち』ならではの素晴らしいこと。全国大会では、ぜひ楽しんで歌ってきてください」と祝福しました。

金賞合わせて13団体など市内団体大活躍の県コン

今回の県コンテストには、市内の中学校の部に4校8団体、

今回大会から出場し、以来連続して金賞を受賞。今回は高校生を含む若手を中心に16人で編成し、ジャズコーラスを披露しました。合唱の全国大会は初めてというメンバーもいて、週2回の練習に一層熱がこもっています。

【ひとこと】

中学、高校の結果も含め、団員一同とても喜んでいきます。「合唱のまち一関」の合唱団として、福島でも楽しい演奏を目指します。全国の合唱好きの仲間との出会いも楽しみです。(パースの小野寺克明さん)

桜町中学校



約80人という大所帯の特設合唱部。運動部などとの掛け持ち部員も多い中、県コンテストでは出場4グループがすべて金賞受賞という快挙を遂げました。全国大会には、1年生5人、2年生11人で構成する元気なグループが選ばれました。「サッカーによせて」をはつらつとした声でさわやかに歌い上げます。

【ひとこと】

県コンテストでは満足のいく演奏ができました。全国大会出場は本当にうれしいです。福島では、自分達が満足できるだけでなく、聴いてくださる皆さんの印象に残るような演奏を目指したいです。(定光由紀さん・2年)

一関第一高等学校



現在約60人で活動する音楽部。今回の県コンテストでは、出場した4グループがすべて金賞を受賞しました。全国大会に推薦されたのは、現代外国人作曲家の宗教作品を演奏した1年生6人、2年生9人で構成するグループ。「一人一人の力を最大限に生かした演奏を」と心を一つに練習に励みます。

【ひとこと】

達成感に満たされ歌い終えた県コンテスト。審査発表では「金賞」で涙し、「全国大会」で号泣しました。福島では、太陽のように明るく、月のように優しく、私たちの歌声で会場を包み込みたいです。(伊藤咲良さん・2年)

一関市民合唱団



高校の部に5校10団体、一般の部に1団体の合わせて19団体が出場。このうち、桜町中(4団体)、山目中、一関一高(4団体)、一関二高(2団体)、一関修紅高、一関市民合唱団が金賞、室根中、千厩高(2団体)が銀賞を受賞するなど、「合唱のまち一関」を印象付ける大活躍を見せました。